

## 水田農業経営確立対策

昨年の稲作が、平成5年以来の冷害で大変厳しい結果となる中、15年度の市の生産調整面積は、1、326haの配分を上回る1、327.6haを達成することができ、関係者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、来年度からは、今までの水田農業経営確立対策に替わり、新しく、水田農業構造改革対策がスタートします。これにより米の需給調整の方法が、従来の生産調整目標面積の配分から生産目標数量の配分となります。16年度の本市への配分数量は、1万4、427tと提示されているため、生産調整の目標達成に向け、現在、生産農家の皆さんや関係機関の方々の更なるご協力をお願いしています。

また、16年度から始まる米政策改革大綱を踏まえ、今後の水田農業の振興方向などを明らかにするため、大館市、比内町、田代町、JAあきた北で構成する大館広域圏水田農業振興協議会で地域水田農業ビジョンの素案を策定しました。

この素案は「売れる米づくり」「地域特産物の市場拡大」「産地づくり」さらには「担い手の育成」を進めるためのもので、これらの政策を農家の皆さんにご理解いただくため、2月22日から順次地区座談会を開催しています。今月末までには、座談会での意見を反映させながら最終的な水田農業ビジョンを策定し、大館市を含めた広域での水田農業の振興を推進したいと考えています。

## 日本海沿岸東北自動車道協力事業

日本海沿岸東北自動車道大館小



坂間は、日本道路公団が民営化されることによる影響が懸念されましたが、昨年12月の国土開発幹線自動車道建設会議で「新直轄区間」に指定され、引き続き整備が図られることとなりました。

これと関連し、国土交通省では、2月27日、15年度事業費として、大館小坂間に44億9、700万円

を措置しました。

今後も日沿道の早期実現に向け、

引き続き関係機関に働きかけていきたいと考えています。

## 国体関連施設

平成19年開催の秋田国体競技施設である「樹海公園」と「高館公園」の新設事業は、平成17年の国体リハーサル大会前の完成を目指しています。

樹海公園は現在、今月中旬から体育館の屋根の布設工事を行い、今年度末には予定どおり全体の45%の進展状況となる見込みで、体

育館の本体工事は16年度中に完成予定です。

また、高館公園はテニスコート16面全部とスタンドが完成し、全体の約60%の進展状況となっています。16年度は管理棟、シエルターなどの建築工事及び公園園路の施工を行い、全体の約80%の進展状況となる見込みです。

## 4年制大学へ移行

本年1月に開かれた秋田経済法科大学の理事会で、入学定員が50人の看護学科と40人の社会福祉学科で編成する4年制の大学を、大館市に設置することを決定したとの報告を受けました。また、先月25日の理事会では名称を「秋田看護福祉大学」と決定しました。

## 秋田桂城短期大学

新大学の開学は17年4月1日の予定です。これからも、秋田桂城短期大学設置の際にご協力をいただいた関係各位とともに、大学発展のため、引き続き支援したいと考えています。

## そのほかの報告

第2次大館市行政改革大綱の実施状況と今後の取り組み

総合計画第3次実施計画の進展状況

二井田真中地区コミュニティバスを運行

「健康おおだて21」計画を策定

農業農村整備事業

ごみ処理施設道路改築事業

第8回忠犬八子公のふるさと・秋田大館フェア

平成16年大館アメッコ市  
有浦東台線道路改築事業

公共下水道の整備状況  
第62回国民体育大会